

令和2年第4回福岡市議会（定例会）提出意見書案概要

意見書案第4号 医療機関への更なる経営支援を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けて、多くの医療機関の経営状態が悪化している。国は新型コロナウイルス感染症の対策に係る令和2年度第2次補正予算において、医療従事者への慰労金を盛り込んだものの、医療機関の経営そのものへの支援については資金繰り支援の拡充にとどまっている。

よって、国が新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病院を始め、地域医療を担う診療所・病院等の経営を支援する給付制度を創設するとともに、基礎疾患を抱える患者に対する適切な受診勧奨に取り組むよう要請するもの。

意見書案第5号 学校公演等の中止に関する補助を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、多くの文化芸術関係の公演等が中止となり、学校の臨時休業で、学校公演も次々に中止となっている。学校公演を専門に行っている文化芸術団体の多くはそもそも経営状態が厳しく、今回の事態は死活問題であるため、学校公演等が中止となった場合に、文化芸術団体に対し、キャンセルされた公演料及び経費を補助する制度を創設するよう要請するもの。

意見書案第6号 種苗法の一部を改正する法律案について国会で慎重に議論を尽くすことを求める意見書

種苗法の一部を改正する法律案では、現在は原則自由となっている「自家増殖」が許諾制となり、新たに許諾料の支払が求められ負担が増えるなどとして、一部の農家や農家以外の国民の中にも危惧する声が広がっている。種苗の海外流出の問題については種苗法を改正しなくても対策できるという指摘もあり、このような指摘や懸念の声に対し、国会及び政府が慎重に議論を尽くすよう要請するもの。

お問い合わせ

議会事務局調査法制課

電話番号 : 092-711-4749

FAX番号 : 092-733-5869